

空間の価値を最大化するソリューション「StayX」を運営する matsuri technologies 株式会社へ出資

日本郵政キャピタル株式会社（以下、日本郵政キャピタル）は、matsuri technologies 株式会社（本社：東京都新宿区、以下：matsuri technologies）へ出資を実行したことをお知らせいたします。

matsuri technologies は、「意味ある新産業を創り続ける」というミッションの元、ソフトウェアを軸に、空間の価値を最大化するソリューション「StayX」を提供しています。

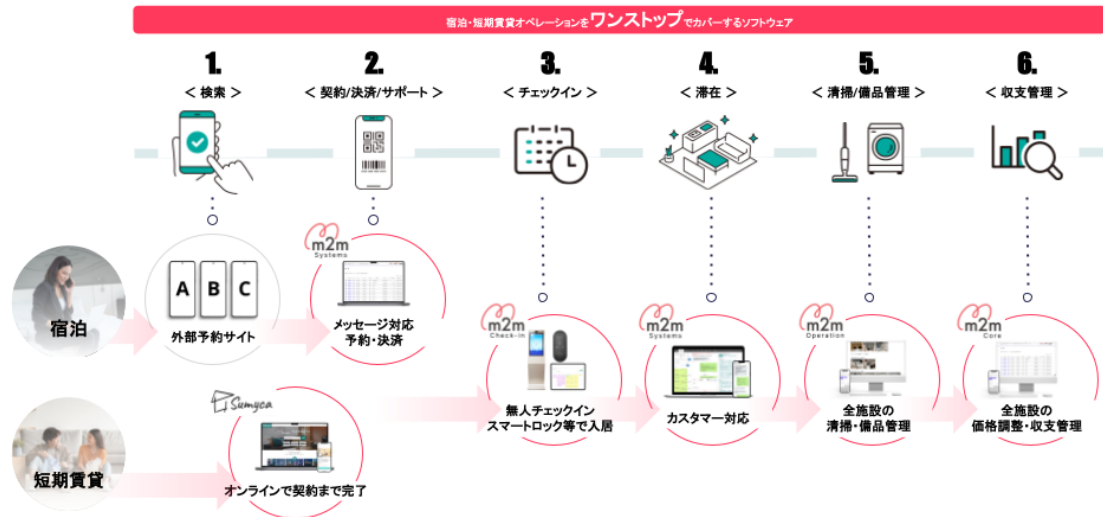
(1) matsuri technologies について

matsuri technologies の提供する「StayX」は、ソフトウェアを軸に、空間の価値を最大化するソリューションです。1つの空間をフレキシブルに変化させ、様々な用途に対応させることが可能です。例えば、2年でしか貸し出すことができなかった賃貸の物件が、1泊単位の宿泊や、1か月単位の短期賃貸で運営できる施設に生まれ変わります。



本ソフトウェアによって、インターネットでの集客や、リアルタイムでの在庫管理、価格調整、AI を用いた清掃員管理など、ビジネスのあらゆる側面をカバーでき、無人での施設運営が可能になります。

人口減少による労働力不足をソフトウェアの力で解決し、必要な人に必要な空間を届けることで、社会インフラの新しい形を創ります。



〈会社概要〉

会社名 : matsuri technologies 株式会社
 代表 : 代表取締役 吉田圭汰
 設立 : 2016年8月
 所在地 : 東京都新宿区神楽坂4丁目8番1号 神楽坂プラザビル 3階
 資本金 : 100百万円 (2023年2月末時点)
 ウェブサイト : <https://matsuri.tech/>

(2) 日本郵政キャピタルのコメント

シニアマネージャー 井形 晋太郎

コメント:matsuri technologies 株式会社は、多様なソフトウェアの自社開発だけでなく、オペレーション改善も行うことで、テクノロジーとリアルな世界をつないでいることが素晴らしく、出資させていただきました。同社の「意味ある新産業を創り続ける」というミッションと、日本郵政グループの目指す「共創プラットフォーム」は志を同じくすると考えており、日本郵政グループの強固なネットワークと郵便・物流、金融、不動産等の幅広い事業アセットを活用し、協業を推進していきたいと考えています。

